

昭和 32 年

滋賀県統計書

1957

序

今日統計があらゆる分野において、広くかつ積極的に利用されていることは周知のとおりであります。

まことに統計は過去より現在に至る社会の姿を写しとる鏡であり更には、将来への進むべき方向を示す羅針盤ともいえるのであります。社会が進歩し、文化の度合が高まるに伴ない、統計は益々重要な役割を果すことになるといえましょう。

本県統計書は明治十六年創刊以来古き歴史と伝統をもつものであり、その内容は政治経済、社会、および文化の各般にわたる資料を総合的に集録して、本県行政結果を広く一般に公表するとともに県政の合理的省察の重要資料を提供することを目的として刊行してまいつたのであります。

今回の編さんにあたつても、特に基礎資料の充実に留意し、かつすべての計量単位を「メートル法」に改めるとともにあらたに、各項目の年次比較をも行つて利用上の便宜をはかつたのであります。

「科学的行政の基盤は正確な統計の正しい利用にある」ことを深く銘記して、本書を広く活用されるよう念願するとともに、本書の発刊に当たり各種の資料を提供下された関係諸機関の御協力に対し深く謝意を表するものであります。

昭和33年12月

滋賀県総務部長 宮 崎 剛

凡　例

1. 本書は滋賀県の人口、経済、社会および文化の全分野にわたり重要かつ基礎的な統計資料を集録したものである。
2. 本書に用いた章別は昭和31年滋賀県統計書に用いたものを踏襲して23章と附録よりなる。
3. 統計の収録期間は原則として昭和32年のものとし、これにより難いものは同会計年度又は最近年次によることにした。但し前年対比のために前3～5年の統計数字をかゝげたものもある。
4. この統計書の原資料としては、おもに当課の所管する各種統計ならびに府内関係の各部課、官公署の統計を採用したが民間団体の統計資料をも用い、その資料の出所は各統計表ごとにかゝげた。
5. 掲載の統計数量の単位は、昭和34年1月1日「メートル法の専用実施」に伴ない尺貫法等による統計原資料はメートル法による計量単位に換算して掲載した。なおこの換算に用いた単位および換算率は別表のとおりである。
6. 本書中計数が内訳を集計した数と合わないものがあるが、これは四捨五入又は切捨を原則としたためである。
7. 本書の収録資料について更に詳細な数字を必要とされるか又は、疑義のある場合は総務部統計課へ照会して下さい。
8. 統計表の符号の用法はつきのとおりである。

0——単位に満たないもの

———該当数字なし

…——資料なし

+——目次の項に附して新しく集録した統計表

メートル法の計量単位換算に用いた単位および換算率

統計項目	換算単位	換 算 率	摘要	要
換算の一般基準				
面 積	ha	1 町 歩= 0.991735537ha	メートル法による本表の換算率は統計表換算作業及び精度を勘案してメートル法に定める換算表の一部	
	m ²	1 坪= 3.30578512 m ²	を切り捨て等をしたため一致しないものがある。	
	"	1 平方ヤード= 0.83612736 m ²	但し〇印のものはメートル法による率である。	
質 量	kg	1 貫= 3.75kg		
	t	1 1000 貫= 3.75 t		
	kg	1 斤= 0.6 kg		
	"	1 ポンド= 0.45359243 kg		
体 積	m ³			
	kℓ	1 石= 0.18038563 kℓ		
換算の一般基準によらなかったもの				
米 小麦	t	1 石= 0.15 t	この体積による表量の単位を質量の単位としこれに	
	t	" 0.136875 t	用いた換算の率は農林省農林経済局統計調査部の第	
大 麦	t	" 0.10875 t	34次農林省統計表収録統計の表示単位を採用したものである。	
ビール麦	t	" 0.10875 t		
裸 麦	t	" 0.13875 t		
とうもろこし	t	" (乾燥子実) 0.13125 t		
あ わ	t	1 石= 0.1275 t		
そ ば	t	" 0.1125 t		
玄 米(梗)	kg	1 倍= 60kg		
" (糯)	kg	" 60kg		
大 麦	kg	" 45kg		
裸 麦・小 麦	kg	" 60kg		
ビール 麦	kg	" 52.5kg		
な た ね	t	1 石= 0.12 t		
"	kg	1 倍= 60kg		
ご ま	t	1 石= 0.114 t		
大 豆	t	" 0.129 t		
え ん ど う	t	" 0.135 t		
そ ら 豆	t	" 0.126 t		
あ づ き	t	" 0.144 t		
さ く げ	t	" 0.144 t		
ら つ か せ い	t	" 0.1128 t		
採種用穀類等	ℓ	" 0.18 ℓ		
牛 乳	t	" 0.1875 t		
林 地 面 積	ha	1 町 歩= 0.992ha	林地面積以下3項目の単位及び換算の率は林野庁の	
材 積	m ³	1 石= 0.278 m ³	森林計画編成に用いられたものを採用した。	
木 炭	kg	1 倍= 15kg		

総 目 次

第 1 章	総	説	1 — 8
第 2 章	土	地	9 — 18
第 3 章	気	象	19 — 30
第 4 章	人	口	31 — 46
第 5 章	事	業	47 — 68
第 6 章	農	業	69 — 136
第 7 章	林	業	137 — 148
第 8 章	水	産	149 — 166
第 9 章	鉱	工	167 — 196
第 10 章	商	業	197 — 206
第 11 章	電 気 及 び 水 道	道	207 — 214
第 12 章	建 築	築	215 — 232
第 13 章	運 輸 及 び 通 信	信	233 — 252
第 14 章	金 融	融	253 — 264
第 15 章	賃 金 及 び 物 価	価	265 — 284
第 16 章	労 働 及 び 社 会 保 障	保 障	285 — 314
第 17 章	財 政	政	315 — 332
第 18 章	県 民 所 得	得	333 — 340
第 19 章	選 挙	舉	341 — 344
第 20 章	教 育 及 び 文 化	化	345 — 368
第 21 章	衛 生	生	369 — 380
第 22 章	司 法 及 び 警 察	警 察	381 — 400
第 23 章	災 害 及 び 事 故	事 故	401 — 408
附 錄		録	409 — 416

目

次

第1章 総 説

総 説	3
1 管轄の変遷	4

第2章 土 地

2 山 岳	11
3 河 川	12
4 瀑 布	13
5 湖 沼	13
6 市町村別民有地	14
7 鳥居川水位及瀬田川流量	18

第3章 気 象

8 月別平均最高気温	21
9 月別平均最低気温	21
10 月別平均気温	22
11 累年月別平均気温	22
12 月別積算降水量	23
13 累年月別平均換算降水量	23
14 最高気温の極	24
15 最低高温の極	24
16 快晴日数	25
17 晴日数	25
18 曇天日数	26
19 雨雪日数	26
20 季節表	27
21 月別日照時数及び蒸発量	27
22 月別最多風向	28
23 滋賀県で感じた主な地震	28
24 地震回数	29
25 琵琶湖沿岸水温	29
26 台風時気象表	29
27 台 風	29

第4章 人 口

28 人口及び世帯数	33
29 外国人登録者数	36
30 月別人口動態実数	37
31 市町村別人口動態	38
32 住民登録人口	40
33 年令(5才階級)別男女別人口	41
34 労働力状態(2区分)別・年令(5才階級)別男女別15才以上人口	41
35 産業大分類別従業上の地位および男女別15才以上就業者数	42
36 産業中分類別男女別15才以上就業者数	44
37 職業中分類別男女別15才以上就業者数	45

第5章 事 業 所

38 市町村別組織別事業所数(民公営)	49
39 市町村別産業別事業所数	50
40 産業中分類別事業の経営組織別の事業所数および種類別従業者数(民・公・国営・公社)	50
41 産業中分類別・規模(従業者総数による)別の事業所数および従業者数ならびに本所の事業所数および従業者数(民営)	60

第6章 農 業

42 水稻作付面積及び推定実収高	71
43 経営規模別専兼業農家数	72
44 麦類作付面積及び推定実収高	74
45 昭和32年産米検査数量	76
46 麦類検査数量	80
47 菜種作付面積及び推定実収高	84
48 菜種検査数量	85
49 麦類栽培品種分布状況	86
50 菜種栽培品種分布状況	88
51 一般農作物作付収量	90
52 稲病虫害発生面積	106

53 大麦病害発生面積	108
54 小麦病害発生面積	108
55 家畜飼養頭羽数	110
56 と畜場別・畜種別・と殺頭数・枝肉量	112
57 家畜種付成績	112
58 家畜診療所・人工授精所・家畜商数	113
59 家畜伝染病発生数及び原因別死亡数	114
60 月別成鶏めす羽数・産卵率・産卵量	114
61 牛乳生産移出入消費量	115
62 みつばち	116
63 畜産經營目的別該当農家数	117
64 昭和32年度市町村別繭生産量	117
65 経営規模別個人所有農機具台数(都市別)	120
66 農機具所有形態別台数	127

第7章 林 業

67 所有者別林野面積	139
68 竹材市郡別竹種別生産量	139
69 国有林野面積	140
70 製材工場実態調	140
71 狩猟期間中狩猟許可者の捕獲実績	141
72 樹種別林野面積	142
73 造林面積	144
74 林野主産物生産量	145
75 森林組合の概況	146
76 森林組合の活動状況	146

第8章 水 産 業

77 鮎苗府県別(月別)出荷数	151
78 検査場別鮎苗出荷数量	151
79 魚種別取扱高	152
80 組合別漁獲高	156
81 河川魚揚場別漁獲高	160
82 漁業権免許件数調	162
83 鮎苗検査場別漁具別出荷数	162
84 届出漁業の受理件数及び徒歩投網の許可件数	163

85 漁籍による許可漁業の許可件数	163
86 許可漁業(漁籍許可及び小型機船底びき網は除く)許可件数	164
87 小型機船底びき網漁業許可件数	164
88 屯数別漁船総数	165
89 組合別漁船数	166

第9章 鉱 工 業

90 鉱業事業所数	169
91 鉱業事業所及び従業者数	169
92 鉱 產 量	169
93 産業別製造業の従業者数および製造品出荷額等	170
94 産業分類(F製造業)製造業の従業者数及び製造品出荷総額等	172
95 計量器検定数	173
96 規模別事業者数	173
97 市町村別・製造業中分類別事業所数および製造品出荷総額等従業者(4人以上)	174
98 市町村別・製造業中分類別事業所数および製造品出荷総額等従業者(3人以下)	178
99 麻織物生産高	182
100 編・スフ織物生産高	182
101 紬人絹織物生産高	184
102 メリヤス製品生産高	184
103 縫製品生産量	186
104 特紡綿糸・和紡糸月報集計表	186
105 製綿月報集計表	188
106 織物染色整理高月報集計表	188
107 陶磁器月報集計表	190
108 各種機械器具および鋳物月報集計表	190
109 薬効分類別生産高	192
110 滋賀県鉱工業生産指数	192
111 輸出実績	194

第10章 商 業

112 地方別・事業別・事業協同組合数	199
113 地区別・業種別・企業組合数	199
114 業態別商店数および商品売上額	200

115	産業分類別商店数(市町村別)	202
116	織維流通状況(糸卸売)	204
117	織維流通状況(織物卸売)	204

第11章 電気及び水道

118	昭和32年度電灯電力需用実績 および産業別電力需用量	209
119	発電所設備	210
120	上水道	210
121	地区別簡易水道布設状況	212
122	ガス需用実績	214

第12章 建 築

123	構造別建築着工数	217
124	住宅新設利用関係別着工数	217
125	建築主別建築着工数	218
126	住宅新設種類別建築着工数	218
127	用途別建築着工数	220
128	用途別除却建築物	221
129	市町村別木造家屋及び木造以外の家屋	222
130	住宅金融公庫利用状況	230
131	"	232
132	用途別灾害建築物	232

第13章 運輸及び通信

133	私鉄運輸状況	235
134	バス旅客輸送人員	235
135	国鉄運輸状況	236
136	国鉄自動車運輸状況	238
137	営業用貨物自動車運輸状況	238
138	市町村別開通電話数	239
139	自動車運転免許(許可)証の取扱状況	240
140	業態別自動車台数	240
141	滋賀県関係国道の主なる経過地	240
142	立体交差及び道路に敷設してある 鉄道の延長調	241

143	橋梁現況総括表	242
143	橋梁現況総括表(市町村道)	243
144	道路現況	244
145	県内親局電話加入数(委託及び直営局)	244
146	県内種類別公衆電話数	245
147	県内月別市外通話度数	246
148	内国引受小包郵便物数(有料)	246
149	県内月別電報取扱状況	247

150	県下の通信施設数	247
151	旅客自動車運輸状況	248
152	遊覧・定期及び航路別月別乗船者数	248
153	内国引受普通通常郵便物数(有料)	250
154	内国引受特殊通常郵便物数(有料)	250
155	テレビ・ラジオ及び軽自動車台数	252

第14章 金 融

156	一般銀行月別預金	255
157	一般銀行月別貸出	255
158	産業別銀行貸出残高	256
159	金融機関別預金貸出金一覧表	257
160	郵便年金収受状況	258
161	郵便為替受払高	259
162	昭和32年産業別・月別・信用保証高	258
163	簡易生命保険事業成績	260
164	種類別郵便貯金高	260
165	郵便振替貯金受払高	262
166	簡易保険収支状況	262
167	郵便年金事業成績	263
168	地方公共団体起債状況	264
169	生命保険契約状況	264
170	昭和32年度滋賀県貯蓄成績表	264
171	証券売買状況	264

第15章 賃金及び物価

172	都市別全世帯平均一ヶ月間の消費支出金額	267
173	都市別勤労者世帯平均一ヶ月間の 消費支出金額	267

174	勤労者世帯1ヶ月間の収入と支出(大津市)	268
175	全世帯平均一ヶ月間の消費支出金額	270
176	産業別及び給与内訳別常用労働者 1人平均月間現金給与額	272
177	主要品目の小売物価(大津市)	276
178	農村物価	280
179	消費者物価指数	283

第16章 労働及び社会保障

180	職業紹介状況(一般)	287
181	職業紹介状況(日雇)	287
182	事業種目別日雇就労状況	288
183	産業分類別新規求人人数(一般)	288
184	公共職業安定所別新規求人人数(一般)	290
185	公共職業安定所別新規求職申込件数(一般)	290
186	公共職業安定所別紹介件数(一般)	292
187	産業分類別就職者数(一般)	292
188	公共職業安定所別就職件数(一般)	294
189	公共職業安定所失業保険金 給付状況(一般)	294
190	公共職業安定所別失業保険金受給実人員	296
191	失業保険業務取扱状況	296
192	適用事業場数	297
193	月別業種別災害発生状況	298
194	適用事業場労働者数	298
195	法規別・都市別・労働組合組織状況	300
196	規模別組合組織状況	300
197	福祉事務所における処理(児童福祉法)	301
198	健康保険	302
199	厚生年金保険	302
200	国民健康保険給付状況	304
201	生活保護法による市町村別保護状況	306
202	生活保護法により施設内保護を 受けている世帯人員(月別)調	310
203	身体障害者福祉法による更生保 護施設収容人員(月別)調	310
204	児童福祉施設	311
205	共同募金実績及び配分	312
206	赤十字運動(社員増強)実績	312

第17章 財 政

207	滋賀県(昭和32年度)才入才出決算	317
208	特別会計才入才出決算	322
209	滋賀県才入才出決算額累年比較(一般会計)	322
210	昭和32年度県税収入状況表	324
211	市町村才入才出款別決算状況	325
212	事業別借入先別県債額調	325
213	市町村決算状況(総括)	326
214	国税賦課および徴収表	328

第18章 県民所得

215	昭和32年度生産県民所得	335
216	昭和32年度分配県民所得	335
217	昭和32年度県民個人所得	336
218	昭和32年度県民個人支出	338
219	昭和32年度実質県民所得	339
220	消費貯蓄性向	340

第19章 選 挙

221	選挙有権者数	343
222	市町村長選挙投票状況	344
223	市町村長選挙開票状況	344

第20章 教育及び文化

224	校種別・学校数・教員数および生徒・ 児童・幼児数	347
225	大学一覧	347
226	収容生徒児童数別・設置者別学校数	348
227	学校数別・設置者別学校数	348
228	学校種別・設置者別・職名別教員数	350
229	学校種別・設置者別・職名別職員数	350
230	編成方式別学級数	352
231	学令児童・生徒数	352
232	高等学校入学者数及び卒業者数 (通常制課程)	354
233	高等学校入学者数及び卒業者数 (定時制課程)	355

234	学校種別卒業者数	355
235	高等学校卒業者及び中学校卒業者の職業別就職者数	356
236	公立学校経費及びその財源	358
237	学校種別・設置者別・校舎建物及び校地使用面積	358
238	学校種別・設置者別・学年別・学科別・生徒児童幼児数	360
239	児童・生徒・年令別・身長・体重・胸囲・座高の平均	361
240	学校種別・性別・疾病異常該当児童・生徒数及び該当者率	362
241	国 宝	364
242	重要文化財指定物件	365
243	重要美術品認定物件	365
244	史跡名勝天然記念物	366
245	宗教法人法により認証された宗教法人数調	368
246	宗派別寺院数(仏教)	268

第21章 衛 生

247	環境衛生関係営業施設数	371
248	食品衛生関係営業施設数	371
249	医療施設及び医療従事者数	372
250	法定伝染病患者及び死亡者数(月別)	374
251	法定伝染病患者及び死亡者数(市郡別)	374
252	届出伝染病患者数(月別)	376
253	届出伝染病患者数(市郡別)	376
254	性病患者数	378
255	病院の在院患者及び外来患者延数	378
256	主要死因別死亡者数	379
257	麻薬大麻取扱免許者調	379

第22章 司法及び警察

258	消防団員階級別実定員等調	383
259	消防本部(署)消防団別自動車ポンプ車令調	383
260	消防団員数及び消防ポンプ台数調	384
261	交通取締処分調	385
262	一般登記件数	386
263	土地台帳異動処理件数	386
264	家屋台帳異動処理件数	386

265	人権侵犯事件件数	386
266	保護差別保護司数及び保護観察事件数	388
267	救護・援護更生保護事件数	388
268	月別検察事件取扱人員	389
269	地区別検察事件取扱人員	389
270	少年保護事件数	390
271	家事調定事件件数	391
272	成人事件件数	391
273	家事審判事件件数	392
274	大津地方管内簡易合計民事事件数	393
275	民事第一審及び調停新受種類	393
276	大津地方管内簡易裁判所合計交通関係事件 終局内訛表	393
277	大津地方及び管内支部合計刑事事件 取扱人員	393
278	その他の事件新受件数	394
279	大津地方管内簡易合計刑事事件取扱人員	394
280	大津地方及び管内支部合計民事事件数	394
281	罪名別検察事件取扱人員	395
282	刑法犯発生検挙人員罪種別月別状況	396
283	罪名別受刑者数	398
284	受刑者の年令別犯罪数	398
285	刑期別受刑者数	398
286	令状取扱数	398
287	刑法犯罪種別年令別検挙人員	399

第23章 災害及び事故

288	月別都市別火災発生件数調	403
289	月別都市別焼失面積(建物)	403
290	月別都市別火災損害額調	404
291	昭和32年月別火災損害額調	404
292	交通事故原因	406
293	第一原因者別交通事故の発生状況	406
294	交通事故による死傷者の年令別及び性別調	407

附 錄

歴代滋賀県議会議長	411
歴代滋賀県知事	412
市町村職員数	413
滋賀県行政機構図	414
県職員数	416